革共同 青山

9.30-10.5 三里塚強制測量阻止！

9月1日～2日のデッチ上げ暴動を、反対同盟の闘いによって、徹底的に粉砕された敵権力―収用委―公団は恥知らずにも9月30日から5日間の強制測量の方針を出して来た！ 12月5日の事業認定の期限切れを2月末に控えて、敵―収用委＝公団はその本性をむき出しにして、反対同盟に挑発をかけて来ている。しかし、反対同盟は、青年行動隊・少年行動隊などを中心にした敵の団結をもって、敵の挑発を次々と撃破して来たのである。すべての先進的学友・同志たち！ 強制測量を実力で粉砕し、敵―収用委の最後のあがきに革命の鉄槌を加えよう！

9.30から5日間の死闘に三里塚へ結集しよう！

☆三里塚軍事区港粉砕！
農地強制収用実力阻止！
9.30強制測量断固阻止！

青山学院大・学生解放戦線よりのアピール

青山学院大学生解放戦線より、この間の活動停滞状況を総括して、組織的活動を再開するにあたり、すべての学友諸君に対して、熱烈なるアピールを送る！

昨年の11月決戦において圧倒的勝利をかちとった「ML同盟・全国学生解放戦線は、4・28沖縄解放斗争から入管総決起6月決戦を文字通り組織の総力をあげて闘い抜き、これに勝利した。また、国外では、インドシナを舞台にした国際帝国主義と人民大衆の対決・侵略戦争と革命戦争の攻防が世界中の人民を巻き込みつつ、インドシナ人民の新しい戦線の激烈で、より持久的な

万国のプロレタリア、被抑圧民族、団結せよ！

No.1

◎入管闘争を闘うに際して

入管斗争を斗うには先ず、インドシナにおける被抑圧民族の革命斗争の意義を評価し、帝国主義国内部の革命派の任務の重要性を自覚しなければならない。そして、そこには、自己の内部に潜在するその排外主義、差別主義を徹底的に告発することである。このことを抜きにして獲得された思想は、ある意味では世界革命への進撃の前に立ちはだかる犯罪的なものである。

また、これなくしては、70年代階級斗争の革命戦争への本格的な高揚をかちとることも出来ないであろう。

《次号に続く》

◇◇◇